

40

1あなたがたの神は言われる、
 「慰めよ、わが民を慰めよ、
 2ねんごろにエルサレムに語り、これに呼ばわれ、
 その服役の期は終り、
 そのとがはすでにゆるされ、
 そのもろもろの罪のために二倍の刑罰を
 主の手から受けた」。
 3呼ばわる者の声がする、
 「荒野に主の道を備え、
 さばくに、われわれの神のために、
 大路をまつすぐにせよ。
 4もろもろの谷は高くせられ、
 もろもろの山と丘とは低くせられ、
 高底のある地は平らになり、
 険しい所は平地となる。
 5こうして主の栄光があらわれ、
 人は皆ともにこれを見る。
 これは主の口が語られたのである」。

6声が聞える、「呼ばわれ」。
 私は言った、「なんと呼ばわりましょうか」。
 「人はみな草だ。
 その麗しさは、すべて野の花のようだ。
 7主の息がその上に吹けば、
 草は枯れ、花はしぼむ。
 たしかに人は草だ。
 8草は枯れ、花はしぼむ。
 しかし、われわれの神の言葉は
 とこしえに変ることはない」。

良い知らせの声

40

9よきおとずれをシオンに伝える者よ、
 高い山にのぼれ。
 よきおとずれをエルサレムに伝える者よ、
 強く声をあげよ、
 声をあげて恐れるな。
 ユダのもろもろの町に言え、
 「あなたがたの神を見よ」と。
 10見よ、主なる神は大能をもってこれら、
 その腕は世を治める。
 見よ、その報いは主と共にあり、
 そのはたらきの報いは、そのみ前にある。
 11主は牧者のようにその群れを養い、
 そのかいなに小羊をいだき、
 そのふところに入れて携えゆき、
 乳を飲ませているものをやさしく導かれる。

12だが、たなごころをもって海をはかり、
 指を伸ばして天をはかり、
 地のちりを枘に盛り、
 てんびんをもって、もろもろの山をはかり、
 はかりをもって、もろもろの丘をはかったか。
 13だが、主の霊を導き、
 その相談役となって主を教えたか。
 14主はだれと相談して悟りを得たか。
 だが主に公義の道を教え、
 知識を教え、悟りの道を示したか。
 15見よ、もろもろの国民は、おけの一しずくのように、
 はかりの上のちりのように思われる。
 見よ、主は鳥々を、ほごりのようにあげられる。
 16レバノンには、たぎぎに足りない、
 またその獣は、燔祭に足りない。
 17主のみ前には、もろもろの国民は無きにひとしい。
 彼らは主によって、無きもののように、
 むなしなもののように思われる。

40

18それで、あなたがたは神をだれとくらべ、
 19どんな像と比較しようとするのか。
 20偶像は細工人が鑄て造り、
 鍛冶が、金をもつて、それをおおい、
 また、これがために銀の鎖を造る。
 21貧しい者は、ささげ物として
 朽ちることのない木を選び、
 巧みな細工人を求めて、
 動くことのない像を立たせる。

21あなたがたは知らなかつたか。
 あなたがたは聞かなかつたか。
 初めから、あなたがたに伝えられなかつたか。
 地の基をおいた時から、
 あなたがたは悟らなかつたか。
 22主は地球のはるか上に座して、
 地に住む者をいなごのように見られる。
 主は天を幕のようにひろげ、
 これを住むべき天幕のように張り、
 23また、もろもろの君を無きものとせられ、
 地のつかさたちを、むなしくされる。
 24彼らは、かろうじて植えられ、かろうじてまかれ、
 その幹がかろうじて地に根をおろしたとき、
 神がその上を吹かれると、彼らは枯れて、
 わらのように、つむじ風にまき去られる。

知らないか、創造主

40

25聖者は言われる、
 「それで、あなたがたは、私をだれにくらべ、
 私は、だれにひとしいのか」。
 26目を高くあげて、
 だれが、これらのものを創造したかを見よ。
 主は数をしらべて万軍をひきいだし、
 おのおのをその名で呼ばれる。
 その勢いの大きいなるにより、
 またその力の強きがゆえに、
 一つも欠けることはない。
 27ヤコブよ、何ゆえあなたは、
 「わが道は主に隠れている」と言うか。
 イスラエルよ、何ゆえあなたは、
 「わが訴えはわが神に顧みられない」と言うか。
 28あなたは知らなかつたか、
 あなたは聞かなかつたか。
 主はとこしえの神、地の果の創造者であつて、
 弱ることなく、また疲れることなく、
 その知恵ははかりがたい。
 29弱つた者には力を与え、
 勢いのない者には強さを増し加えられる。
 30年若い者も弱り、かつ疲れ、
 壮年の者も疲れはてて倒れる。
 31しかし主を待ち望む者は新たなる力を得、
 わしのように翼をはって、のぼることができる。
 走つても疲れることなく、
 歩いて弱ることはない。

41

- 1 海沿いの国々よ、
静かにして、私に聞け。
もろもろの民よ、力を新たにし、近づいて語れ。
われわれは共にさばきの座に近づこう。
2 だれが東から人を起したか。
彼はその行く所で勝利をもつて迎えられ、
もろもろの国を征服し、
もろもろの王を足の下に踏みつけ、
そのつるぎをもつて彼らをちりのようにし、
その弓をもつて吹き去られる、わらのようにする。
3 彼はこれらの者を追つて
その足のまだ踏んだことのない道を、
安らかに過ぎて行く。
4 だれがこの事を行ったか、なしたか。
だれが初めから世々の人々を呼び出したか。
主なる私は初めであつて、
また終りと共にあり、私がそれだ。
- 5 海沿いの国々は見えて恐れ、
地の果は、おののき、近づいて来た。
6 彼らはおのおのその隣を助け、
その兄弟たちに言う、「勇気を出せよ」と。
7 細工人は鍛冶を励まし、
鎚をもつて平らかにする者は金敷きを打つ者に、
はんだづけについて言う、「それは良い」と。
また、くぎをもつてそれを堅くし、
動くことのないようにする。

41

- 8 しかし、わがしもベイスラエルよ、
私の選んだヤコブ、
わが友アブラハムの子孫よ、
9 私は地の果から、あなたを連れてきて、
地のすみずみから、あなたを召して、
あなたに言った、「あなたは、私のしもべ、
私は、あなたを選んで捨てなかつた」と。
10 恐れてはならない、私はあなたと共にいる。
驚いてはならない、私はあなたの神である。
私はあなたを強くし、あなたを助け、
わが勝利の右の手をもつて、あなたをささえる。
- 11 見よ、あなたにむかつて怒る者はみな、
はじて、あわてふためき、
あなたと争う者は滅びて無に帰する。
12 あなたは、あなたと争う者を探ねても見いださず、
あなたと戦う者は全く消えうせる。
13 あなたの神、主なる私は
あなたの右の手をとつてあなたに言う、
「恐れてはならない、私はあなたを助ける」。
14 主は言われる、「虫にひとしいヤコブよ、
イスラエルの人々よ、恐れてはならない。
私はあなたを助ける。
あなたをあがなう者はイスラエルの聖者である。

41

15 見よ、私はあなたを鋭い齒のある新しい打穀機とする。

あなたは山を打って、これを粉々にし、丘をもみがらのようにする。

16 あなたがあげば風はこれを巻き去り、つむじ風がこれを吹き散らす。

あなたは主によつて喜び

イスラエルの聖者によつて誇る。

17 貧しい者と乏しい者とは水を求めても、水がなく、

その舌がかわいて焼けているとき、

主なる私は彼らに答える、

イスラエルの神なる私は

彼らを捨てることがない。

18 私は裸の山に川を開き、

谷の中に泉をいだし、

19 荒野を池となし、かわいた地を水の源とする。

私は荒野に香柏、アカシヤ、

ミルトスおよびオリブの木を植え、

さばくに、いとすぎ、すずかけ、

からまつをとともに置く。

20 人々はこれを見て、主のみ手がこれをなし、

イスラエルの聖者がこれを創造されたことを知り、

かつ、よく考えて共に悟る」。

21 主は言われる、

「あなたがたの訴えを出せ」と。

ヤコブの王は言われる、

22 それあなたがたの証拠を持ってこい。

さきの事どもの何であるかを告げよ。

われわれはよく考えて、その結末を知ろう。

あるいはきたるべき事をわれわれに聞かせよ。

23 この後きたるべき事をわれわれに告げよ。

われわれはあなたがたが神であることを

知るであらう。

幸をくだし、あるいは災をくだせ。

われわれは驚いて肝をつぶすであらう。

41

24 見よ、あなたがたは無きものである。

あなたがたのわざはむなし。

あなたがたを選ぶ者は憎むべき者である」。

25 私はひとり起して北からこさせ、

わが名を呼ぶ者を東からこさせる。

彼はもろもろのつかさを踏みつけて

しつこいようにし、

陶器師が粘土を踏むようにする。

26 だれか、初めからこの事を

われわれに告げ知らせたか。

だれか、あらかじめわれわれに告げて、

「彼は正しい」と言わせたか。

ひとりもこの事を告げた者はない。

ひとりも聞かせた者はない。

ひとりもあなたがたの言葉を聞いた者はない。

27 私は始めてこれをシオンに告げた。

私は、よきおとずれを伝える者を

エルサレムに与える。

28 しかし、私が見ると、ひとりもない。

彼らのなかには、私が尋ねても

答える助言者はひとりもない。

29 見よ、彼らはみな人を惑わす者であつて、

そのわざは無きもの、

その鑄た像はむなしき風である。

42

- 1 私の支持するわがしもべ、私の喜ぶわが選ひ人を見よ。
 私はわが霊を彼に与えた。
 彼はもろもろの国びとに道をしめす。
 2 彼は叫ぶことなく、声をあげることなく、その声をちまたに聞えさせず、
 3 また傷ついた葦を折ることなく、ほのぐらい灯心を消すことなく、
 4 真実をもって道をしめす。
 5 彼は衰えず、落胆せず、
 ついに道を地に確立する。
 海沿いの国々はその教を待ち望む。
 5 天を創造してこれをのべ、
 地とそれに生ずるものをひらき、
 その上の民に息を与え、
 その中を歩む者に霊を与えられる
 主なる神はこう言われる、
 6 「主なる私は正義をもってあなたを召した。
 私はあなたの手をとり、あなたを守った。
 もろもろの国びとの光として与え、
 7 盲人の目を開き、
 囚人を地下の獄屋から出し、
 暗きに座する者を獄屋から出させる。
 8 私は主である、これが私の名である。
 私はわが榮光をほかの者に与えない。
 また、わが譽を刻んだ像に与えない。
 9 見よ、さきに預言した事は起った。
 私は新しい事を告げよう。
 その事がまだ起らない前に、
 私はまず、あなたがたに知らせよう」。
 10 主にむかつて新しき歌をうたえ。
 地の果から主をほめたたえよ。
 海とその中に満ちるもの、
 海沿いの国々とそれに住む者とは鳴りどよめ。
 11 荒野とその中のもろもろの町と、
 ケダルびとの住むもろもろの村里は声をあげよ。
 セラの民は喜びうたえ。
 12 榮光を主に帰し、
 その譽を海沿いの国々で語り告げよ。
 13 主は勇士のように出て行き、
 いくさ人のように熱心を起し、
 ときの声をあげて呼ばわり、
 その敵にむかつて大能をあらわされる。

42

- 14 私は久しく声を出さず、
 黙して、おのれをおさえていた。
 今私は子を産もうとする女のように叫ぶ。
 私の息は切れ、かつあえぐ。
 15 私は山と丘とを荒し、
 すべての草を枯らし、
 もろもろの川を島とし、
 もろもろの池をからす。
 16 私は目しいを
 彼らのまだ知らない大路に行かせ、
 まだ知らない道に導き、
 暗きをその前に光とし、
 高低のある所を平らにする。
 私はこれらの事をおこなつて彼らを捨てない。
 17 刻んだ偶像に頼み、鑄た偶像にむかつて
 「あなたがたは、われわれの神である」と言う者は
 退けられて、大いに恥をかかす。
 18 耳しいよ、聞け。
 目しいよ、目を注いで見よ。
 19 だれか、わがしもべのほかに目しいがあるか。
 だれか、わがつかわす使者のような耳しいがあるか。
 だれか、わが獻身者のような目しいがあるか。
 だれか、主のしもべのような目しいがあるか。
 20 彼は多くの事を見ても認めず、
 耳を開いても聞かない。
 21 主はおのれの義のために、
 その教を大いなるものとし、
 かつ光榮あるものとすることを言われた。
 22 ところが、この民はかすめられ、奪われて、
 みな穴の中に捕われ、獄屋の中に閉じこめられた。
 彼らはかすめられても助ける者がなく、
 物を奪われても「もどせ」と言う者もない。
 23 あなたがたのうち、
 だれがこの事に耳を傾けるだろうか、
 だれが心もちいて
 後のためにこれを聞くだろうか。
 24 ヤコブを奪わせた者はだれか。
 かすめる者にイスラエルを私た者はだれか。
 これは主ではないか。
 われわれは主にむかつて罪を犯し、
 その道に歩むことを好まず、
 またその教に従うことを好まなかつた。
 25 それゆえ、主は激しい怒りし、
 猛烈な戦いを彼らに臨ませられた。
 それが火のように周囲に燃えても、彼らは悟らず、
 彼らを焼いても、心にとめなかつた。

- 1 ヤコブよ、あなたを創造された主はこう言われる。イスラエルよ、あなたを造られた主はいまこう言われる、「恐れるな、私はあなたをあがなつた。私はあなたの名を呼んだ。あなたは私のものだ。」
- 2 あなたが水の中を過ぎるとき、私はあなたと共にいる。川の中を過ぎるとき、水はあなたの上にあふれることがない。あなたが火の中を行くとき、焼かれることもなく、炎もあなたに燃えつくことがない。
- 3 私はあなたの神、主である。イスラエルの聖者、あなたの救主である。私はエジプトを与えてあなたをあがないし、エチオピアとセバとをあなたの代りとする。4 あなたはわが目に尊く、重んぜられるもの、私はあなたを愛するがゆえに、あなたの代りに人を与え、あなたの命の代りに民を与える。5 恐れるな、私はあなたと共にいる。私は、あなたの子孫を東からこさせ、西からあなたを集める。6 私は北にむかつて『ゆるせ』と言い、南にむかつて『留めるな』と言う。わが子らを遠くからこさせ、わが娘らを地の果からこさせよ。7 すべてわが名をもつてとなえられる者をこさせよ。私は彼らをわが栄光のために創造し、これを造り、これを仕立てた。8 目があつても目しいのような民、耳があつても耳しいのような民を連れ出せ。9 国々はみな相つどい、もろもろの民は集まれ。彼らのうち、だれがこの事を告げ、さきの事どもを、われわれに聞かせることができるか。その証人を出して、おのれの正しい事を証明させ、それを聞いて、「これは真実だ」と言わせよ。10 主は言われる、「あなたがたはわが証人、私が選んだわがしもべである。それゆえ、あなたがたは知つて、私を信じ、私が主であることを悟ることができ。私より前に造られた神はなく、私より後にもない。11 ただ私のみ主である。私のほかに救う者はいない。12 私はさきに告げ、かつ救い、かつ聞かせた。あなたがたのうちには、ほかの神はなかった。あなたがたはわが証人である」と主は言われる。13 「私は神である、今より後も私は主である。わが手から救い出しうる者はない。私がおこなえぬ、だれが、これをとどめることができよう」。

- 14 あなたがたをあがなう者、イスラエルの聖者、主はこう言われる、「あなたがたのために、私は人をバビロンにつかわし、すべての貫の木をこわし、カルデアびとの喜びの声を嘆きに変らせる。15 私は主、あなたがたの聖者、イスラエルの創造者、あなたがたの王である」。
- 16 海のなかに大路を設け、大いなる水の中に道をつくり、17 戦車および馬、軍勢および兵士を出てこさせ、これを倒して起きることができないようにし、絶え滅ぼして、灯心の消えうせるようにされる。主はこう言われる、18 「あなたがたは、さきの事を思い出してはならない、また、いにしえのことを考えてはならない。19 見よ、私は新しい事をなす。やがてそれは起る、あなたがたはそれを知らないのか。私は荒野に道を設け、さばくに川を流れさせる。20 野の獣は私をあがめ、山犬および、だちょうも私をあがめる。私が荒野に水をいだし、さばくに川を流れさせて、私の選んだ民に飲ませるからだ。21 この民は、わが誉を述べさせるために私が自分のために造つたものである。22 ところがヤコブよ、あなたは私を呼ばなかった。イスラエルよ、あなたは私をうとんじた。23 あなたは燔祭の羊を私に持つてこなかった。また犠牲をもつて私をあがめなかった。私は供え物の重荷をあなたに負わせなかった。また乳香をもつてあなたを煩わさなかった。24 あなたは金を出して、私のために菖蒲を買わず、犠牲の脂肪を供えて、私を飽かせず、かえつて、あなたの罪の重荷を私に負わせ、あなたの不義をもつて、私を煩わせた。25 私こそ、私自身のために、あなたがたを消す者である。私は、あなたの罪を心にとめない。26 あなたは、自分の正しいことを証明するために自分のことを述べて、私に思い出させよ。われわれは共に論じよう。27 あなたの遠い先祖は罪を犯し、あなたの仲保者らは私にそむいた。28 それゆえ、私は聖所の君たちを汚し、ヤコブを全き滅びに私、イスラエルをのしらしめた。

- 1しかし、わがしもベヤコブよ、
- 2私が選んだイスラエルよ、いま聞け。
- 3あなたが造り、あなたを胎内に形造り、あなたを助ける主はこう言われる、
- 4「わがしもベヤコブよ、
- 5私が選んだエシュルンよ、恐れるな。
- 6私は、かわいた地に水を注ぎ、干からびた地に流れをそそぎ、わが霊をあなたの子らにそそぎ、わが恵みをあなたの子孫に与えるからである。
- 7こうして、彼らは水の中の草のように、流れのほとりの柳のように、生え育つ。
- 8ある人は「私は主のものである」と言い、ある人は「私は主の名をもって自分と呼び、またある人は「主のものである」と手にしるして、イスラエルの名をもって自分を呼ぶ」。
- 9主、イスラエルの王、イスラエルをあがなう者、万軍の主はこう言われる、
- 10「私は初めであり、私は終りである。
- 11私のほかに神はない。
- 12だれか私に等しい者があるか。
- 13その者はそれを示し、またそれを告げ、わが前に言いつらねよ。
- 14だが、昔から、きたるべき事を聞かせたか。その者はやがて成るべき事をわれわれに告げよ。
- 15恐れてはならない、またおのいてはならない。
- 16私はこの事を昔から、あなたがたに聞かせなかつたか、また告げなかつたか。
- 17あなたがたはわが証人である。
- 18私のほかに神があるか。
- 19私のほかに岩はない。
- 20私はそのあることを知らない」。

- 9偶像を造る者は皆むなしく、彼らの喜ぶところのものは、なんの役にも立たない。その信者は見ることもなく、また知ることもない。ゆえに彼らは恥を受ける。
- 10だれが神を造り、またなんの役にも立たない偶像を鑄たか。
- 11見よ、その仲間は皆恥を受ける。その細工人らは人間にすぎない。彼らが皆集まって立つとき、恐れて共に恥じる。
- 12鉄の細工人はこれ造るのに炭の火をもって細工し、鋸をもってこれを造り、強い腕をもってこれを鍛える。彼が飢えれば力は衰え、水を飲まなければ疲れはてる。
- 13木の細工人は線を引き、鉛筆でえがき、かんなで削り、コンパスでえがき、それを人の美しい姿にしたがつて人の形に造り、家の中に安置する。
- 14彼は香柏を切り倒し、あるいはかしの木、あるいはかしの木を選んで、それを林の木の中で強く育てる。あるいは香柏を植え、雨にそれを育てさせる。
- 15こうして人はその一部をとって、たきぎとし、これをもって身を暖め、またこれを燃やしてパンを焼き、また他の一部を神に造って拝み、刻んだ像に造ってその前にひれ伏す。
- 16その半ばは火に燃やし、その半ばで肉を煮て食べ、あるいは肉をあぶって食べ飽き、また身を暖めて言う、「ああ、暖まった、熱くなった」と。
- 17そしてその余りをもって神を造って偶像とし、その前にひれ伏して拝み、これに祈って、「あなたはわが神だ、私を救え」と言う。
- 18これらの人は知ることがなく、また悟ることがない。その目はふさがれて見ることができず、その心は鈍くなつて悟ることができない。
- 19その心のうちに思うことがないために、「私は炭火の上でパンを焼き、その木をもって憎むべれの前にひれ伏すのか」
- 20彼は灰を食い、迷ったことができず、また「わか」と言わない。

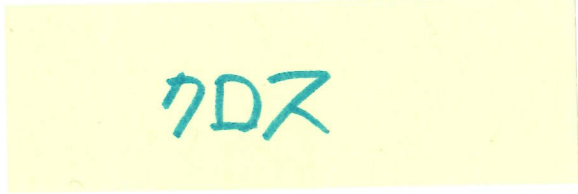
偶像

がなく、悟りやし、またそ長べ、その残り木のはしく

のれを救うことではない

21 ヤコブよ、イスラエルよ、これらの事を心にとめよ。
 あなたはわがしもべだから。
 私はあなたを造った、
 あなたはわがしもべだ。
 イスラエルよ、私はあなたを忘れない。
 22 私はあなたのとがを雲のように吹き払い、
 あなたの罪を霧のように消した。
 私に立ち返れ、
 私はあなたをさがなったから。
 23 天よ、歌え、主がこの事をなされたから。
 地の深き所よ、呼ばわれ。
 もろもろの山よ、林およびその中のもろもろの木よ、
 声を放って歌え。
 主はヤコブをさがさない、
 イスラエルのうちに栄光をあらわされたから。
 24 あなたをさがさない、
 あなたを胎内に造られた主はこう言われる、
 「私は主である。私はよろずの物を造り、
 ただ私だけが天をのべ、地をひらき、
 ——だれが私と共にいたか——
 25 偽る物のしるしをむなくし、
 占う者を狂わせ、
 賢い者をうしろに退けて、その知識を愚かにする。
 26 私は、わがしもべの言葉を遂げさせ、
 わが使の計りごとを成らせ、
 エルサレムについては、
 『これは民の住む所となる』と言ひ、
 ユダのもろもろの町については、
 『ふたたび建てられる、
 私はその荒れ跡を興そう』と言ひ、
 27 また淵については、『かわけ、私は
 あなたのもろもろの川を干す』と言ひ、
 28 またクロスについては、『彼はわが牧者、
 わが目的をことごとくなし遂げる』と言ひ、
 エルサレムについては、
 『ふたたび建てられる』と言ひ、
 神殿については、
 『あなたの基がすえられる』と言ひ」。

1 私はわが受膏者クロスの
 右の手をとって、
 もろもろの国をその前に従わせ、
 もろもろの王の腰を解き、
 とびらをその前に開かせて、
 門を閉じさせない、と言われる主は
 その受膏者クロスにこう言われる、
 2 「私はあなたの前に行つて、
 もろもろの山を平らにし、
 青銅のとびらをこわし、鉄の貫の木を断ち切り、
 3 あなたに、暗い所にある財宝と、
 ひそかな所に隠した宝物とを与えて、
 私は主、あなたの名を呼んだ
 イスラエルの神であることをあなたに知らせよう。
 4 わがしもべヤコブのために、
 私の選んだイスラエルのために、
 私はあなたの名を呼んだ。
 あなたが私を知らなくても、
 私はあなたに名を与えた。
 5 私は主である。
 私のほかに神はない、ひとりもない。
 あなたが私を知らなくても、
 私はあなたを強くする。
 6 これは日の出る方から、また西の方から、
 人々が私のほかに神のないことを
 知るようにするためである。
 私は主である、私のほかに神はない。
 7 私は光をつくり、また暗きを創造し、
 繁栄をつくり、またわがわいを創造する。
 私は主である、
 すべてこれらの事をなす者である。
 8 天よ、上より水を注げ、
 雲は義を降らせよ。
 地は開けて救を生じ、また義をも、生えさせよ。
 主なる私はこれを創造した。
 9 陶器が陶器師と争うように、
 おのれを造つた者と争う者はわがわいだ。
 粘土は陶器師にむかつて
 『あなたは何を造るか』と言ひ、
 あるいは『あなたの造つた物には手がない』と
 言うだろうか。
 10 父にむかつて
 『あなたは、なぜ子をもうけるのか』と言ひ、
 あるいは女にむかつて
 『あなたは、なぜ産みの苦しみをするのか』と
 言う者はわがわいだ」。



11 イスラエルの聖者、
 イスラエルを造られた主はこう言われる、
 「あなたがたは、わが子らについて私に問い、
 またわが手のわざについて私に命ずるのか。
 12 私は地を造つて、その上に人を創造した。
 私は手をもつて天をのべ、
 その万軍を指揮した。
 13 私は義をもつてクロスを起した。
 私は彼のすべての道をまつすぐにしよう。
 彼はわが町を建て、
 わが捕囚を価のためでなく、
 また報いのためでもなく解き放つ」と
 万軍の主は言われる。

14 主はこう言われる、
 「エジプトの富と、エチオピアの商品と、
 たけの高いセバびとは
 あなたに来て、あなたのものとなり、あなたに従い、
 彼らは鎖につながれて来て、あなたの前にひれ伏し、
 あなたに願つて言う、
 『神はただあなたと共にいまし、
 このほかに神はなく、ひとりもない』」。
 15 イスラエルの神、救主よ、
 まことに、あなたは
 16 自分を隠しておられる神である。
 偶像を造る者は皆恥を負い、はるかしめを受け、
 ともに、あわてふためいて退く。
 17 しかし、イスラエルは主に救われて、
 とこしえの救を得る。
 あなたがたは世々かぎりなく、
 恥を負わず、はるかしめを受けない。

18 天を創造された主、すなわち神であつて
 また地をも造り成し、これを堅くし、
 いたずらにこれを創造されず、
 これを人のすみかに造られた主はこう言われる、
 「私は主である、私のほかに神はない。
 19 私は隠れたところ、地の暗い所で語らず、
 ヤコブの子孫に
 『私を尋ねるのはむだだ』と言わなかつた。
 主なる私は正しい事を語り、
 まつすぐな事を告げる。
 20 もろもろの国からのがれてきた者よ、
 集まつてきて、共に近寄れ。
 木像をにない、
 救うことのできない神に祈る者は無知である。
 21 あなたがたの言いつ分を持つてきて述べよ。
 また共に相談せよ。

この事をだれがいにしえから示したか。
 だれが昔から告げたか。
 私、すなわち主ではなかつたか。
 私のほかに神はない。
 私は義なる神、救主であつて、
 私のほかに神はない。
 22 地の果なるもろもろの人よ、
 私を仰ぎのぞめ、そうすれば救われる。
 私は神であつて、ほかに神はないからだ。
 23 私は自分をさして誓つた、
 私の口から出た正しい言葉は帰ることがない、
 『すべてのひざはわが前にかがみ、
 すべての舌は誓いをたてる』。
 24 人は私について言う、
 『正義と力とは主にのみある』と。
 人々は主にきたり、
 主にむかつて怒る者は皆恥を受ける。
 25 しかしイスラエルの子孫は皆
 主によつて勝ち誇ることができぬ」。

46

1 ベルは伏し、ネボはかがみ、
 彼らの像は獣と家畜との上にある。
 あなたがたが持ち歩いたものは荷となり、
 疲れた獣の重荷となつた。
 2 彼らはかがみ、彼らは共に伏し、
 重荷となつた者を救うことができず
 かえつて、自分は捕われて行く。

- 3 「ヤコブの家よ、
イスラエルの家の残ったすべての者よ、
生れ出た時から、私に負われ、
胎を出た時から、私に持ち運ばれた者よ、
私に聞け。
- 4 私はあなたがたの年老いるまで変らず、
白髪となるまで、あなたがたを持ち運ぶ。
私は造つたゆえ、必ず負い、
持ち運び、かつ救う。
- 5 あなたがたは、私をだれにたぐい、
だれと等しくし、だれにくらべ、
かつなぞらえようとするのか。
- 6 彼らは袋からこがねを注ぎ出し、
はかりをもつて、しろがねをはかり、
金細工人を雇つて、それを神に造らせ、
これにひれ伏して拜む。
- 7 彼らはこれをもたげて肩に載せ、
持つて行つて、その所に置き、そこに立たせる。
これはその所から動くことができない。
人がこれに呼ばわつても答えることができない。
また彼をその悩みから救うことができない。
- 8 あなたがたはこの事をおぼえ、よく考えよ。
そむける者よ、この事を心にとめよ、
9 いにしえよりこのかたの事をおぼえよ。
私は神である、私のほかに神はない。
私は神である、私と等しい者はない。
10 私は終りの事を初めから告げ、
まだなされない事を昔から告げて言う、
『私の計りごととは必ず成り、
わが目的をことごとくなし遂げる』と。
- 11 私は東から猛禽を招き、
遠い国からわが計りごとを行う人を招く。
私はこの事を語つたゆえ、必ずこさせる。
私はこの事をはかつたゆえ、必ず行う。
12 心をかたくなにして、救に遠い者よ、
私に聞け。
- 13 私はわが救を近づかせるゆえ、
その来ることは遠くない。
わが救はおそくない。
私は救をシオンに与え、
わが栄光をイスラエルに与える」。

- 1 処女なるバビロンの娘よ、
下つて、ちりの中にすわれ。
カルデアびとの娘よ、
王座のない地にすわれ。
あなたはもはや、やさしく、たおやかな女と
となえられることはない。
- 2 石うすをとつて粉をひけ、
顔をおいを取り去り、うちぎを脱ぎ、
すねをあらわして川を渡れ。
- 3 あなたの裸はあらわれ、
あなたの恥は見られる。
私はあだを報いて、何人とも助けない。
- 4 われわれをあがなう者は
その名を万軍の主といい、
イスラエルの聖者である。
- 5 カルデアびとの娘よ、
黙してすわれ、また暗い所にはいれ。
あなたはもはや、もろもろの国の女王と
となえられることはない。
- 6 私はわが民を憤り、
わが嗣業を汚して、これをあなたの手に移した。
あなたはこれに、あわれみを施さず、
年老いた者の上に、はなはだ重いくびぎを負わせた。
7 あなたは言った、
「私は、とこしえに女王となる」と。
そして、あなたはこれらの事を心にとめず、
またその終りを思わなかつた。

バビロン

8 楽しみにふけり、安らかにおり、心のうちに「ただ私だけで、私のほかにだれもなく、私は寡婦となることはない、また子を失うことはない」と言う者よ、今この事を聞け。

9 これらの二つの事は一日のうちに、またたくまにあなたに臨む。すなわち子を失い、寡婦となる事はたといあなたが多くの魔術を行い、魔法のたいなる力をもつてしてもことごとくあなたに臨む。

10 あなたは自分の悪に寄り頼んで言う、「私を見る者はない」と。

あなたの知恵と、あなたの知識とはあなたを惑わした。

あなたは心のうちに言った、「ただ私だけで、私のほかにだれもない」と。

11 しかし、わざわいが、あなたに臨む、あなたは、それをあがなうことができない。なやみが、あなたを襲う、あなたは、それをつぐなうことができない。滅びが、にわかあなたに臨む、あなたは、それについて何も知らない。

12 あなたが若い時から勤め行つたあなたの魔法と、多くの魔術とをもつて立ちむかつてみよ、あるいは成功するかもしれない、あるいは敵を恐れさせるかもしれない。

13 あなたは多くの計りごとによつてうみ疲れた。かの天を分かつ者、星を見る者、新月によつて、あなたに臨む事を告げる者を立ちあがらせて、あなたを救わせてみよ。

14 見よ、彼らはわらのようになつて、火に焼き滅ぼされ、自分の身を炎の勢いから、救い出すことができない。その火は身を暖める炭火ではない、またその前にすわるべき火でもない。

15 あなたが勤めて行つたものと、あなたの若い時からあなたと売り買ひした者とは、ついにこのようになる。彼らはめいめい自分の方向にさすらいゆき、ひとりもあなたを救う者はない。

1 ヤコブの家よ、これを聞け。あなたがたはイスラエルの名をもつてとなえられ、ユダの腰から出、主の名によつて誓い、イスラエルの神をとなえるけれども、真実をもつてせず、正義をもつてしない。

2 彼らはみずから聖なる都のものとなえ、イスラエルの神に寄り頼む。

3 その名は万軍の主という。

3 「私はさきに成つた事を、いにしえから告げた。私は口から出して彼らに知らせた。私は、にわかこの事を行い、そして成つた。私はあなたが、かたくなで、その首は鉄の筋、その額は青銅であることを知るゆえに、5 いにしえから、かの事をあなたに告げ、その成らないさきに、これをあなたに聞かせようでなければ、あなたは言うだろう、『わが偶像がこれをしたのだ、わが刻んだ像と、铸た像がこれを命じたの、6 あなたはすでに聞いた、すべてこれが成つたことを見よ。あなたがたはこれを宣べ伝えないのか。私は今から新しい事、あなたがまだ知らない隠れた事をあなたに聞かせよう。7 これらの事はいま創造されたので、いにしえからあつたのではない。この日以前には、あなたはこれを聞かなかつた。8 そうでなければ、あなたは言うだろう、『見よ、私はこれを知つていた』と。』

8 あなたはこれを聞くこともなく、知ることもなく、あなたの耳は、いにしえから開かれなかつた。私はあなたが全く不信実で、生れながら反逆者となえられたことを知つていたからである。

9 わが名のために、私は怒りをおそくする。わが誓のために、私はこれをおさえて、あなたを断ち滅ぼすことをしない。

10 見よ、私はあなたを練つた。しかし銀のようにではなくて、苦しみの炉をもつてあなたを試みた。

11 私は自分のために、自分のためにこれを行う。どうしてわが名を汚させることができよう。私はわが栄光をほかの者に与えることをしない。

12 ヤコブよ、私の召したイスラエルよ、私に聞け。
 私はそれだ、私は初めであり、私はまた終りである。
 13 わが手は地の基をすえ、わが右の手は天をのべた。
 14 私が呼ぶと、彼らはもろとも立つ。あなたがたは皆集まって聞け。
 主の愛せられる彼は
 主のみこころをバビロンに行い、その腕はカルデヤびとの上に臨む。
 15 語ったのは、ただ私であつて、私は彼を召した。
 私は彼をこさせた。
 彼はその道に榮える。
 16 あなたがたは私に近寄つて、これを聞け。私は初めから、ひそかに語らなかつた。それが成つた時から、私はそこにいたのだ。いま主なる神は、私とその靈とをつかわされた
 17 あなたのあがない主、イスラエルの聖者、主はこう言われる、
 「私はあなたの神、主である。
 私は、あなたの利益のために、あなたを教え、あなたを導いて、その行くべき道に行かせる。18 どうか、あなたは私の戒めに聞き従うように。そうすれば、あなたの平安は川のように、あなたの義は海の波のようになり、あなたのすえは砂のように、あなたの子孫は砂粒のようになつて、その名はわが前から断たれることなく、滅ぼされることはない」。

20 あなたがたはバビロンから出、カルデヤからのがれよ。
 喜びの声をもつてこれをべ聞かせ、地の果にまで語り伝え、
 「主はそのしもべヤコブをあがなわれた」と言え。
 21 主が彼らを導いて、さばくを通らせられたとき、彼らは、かわいたことがなかつた。
 主は彼らのために岩から水を流れさせ、また岩を裂かれると、水がほとぼり出た。
 22 主は言われた、
 「悪い者には平安がない」と。

バビロン

1 海沿いの国々よ、私に聞け。遠いところのもろもろの民よ、耳を傾けよ。
 主は私を生れ出た時から召し、母の胎を出た時からわが名を語り告げられた。
 2 主はわが口を鋭利なつるぎとなし、私をみ手の陰にかくし、ときすました矢となして、
 敵に私を隠された。
 3 また、私に言われた、
 「あなたはわがしもべ、わが榮光をあらわすべきイスラエルである」と。
 4 しかし、私は言つた、
 「私はいたずらに働き、益なく、むなしく力を費した。しかもなお、まことにわが正しきは主と共にあり、わが報いはわが神と共にある」と。
 5 ヤコブをおのれに帰らせ、イスラエルをおのれのもとに集めるために、私を腹の中からつくつて
 そのしもべとされた主は言われる。
 (私は主の前に尊ばれ、わが神はわが力となられた)
 6 主は言われる、
 「あなたがわがしもべとなつて、ヤコブのもろもろの部族をおこし、イスラエルのうちの残つた者を帰らせることは、いとも軽い事である。
 私はあなたを、もろもろの国びとの光となして、わが救を地の果にまでいたらせよう」と。

